

## 80 歳以上の部 NPO・ボランティア部門

受賞者： なかもと 中本 ちかこ 忠子 (86 歳)

NPO 法人 食べて語ろう会 理事長



中本氏は、夫と死別後、3人の息子を女手一つで育てる。広島市中区にて息子の中学校のPTA役員を務めていた際に、ある警察官から非行少年への接し方が良いと保護司を勧められ、1980年から2010年の定年まで30年間保護司を務める。1982年に「シンナーを吸っているとお腹が空いていることを忘れられる」と語った中学生の言葉を聞き、非行の根本には空腹があると確信したため、自宅を開放して、行き場のない子どもたちに無償で手料理を振る舞う活動を始めた。現在まで40年近く活動を続け、2015年にはNPO法人「食べて語ろう会」を設立し、理事長に就任。2016年には新たな活動拠点として広島市中区基町に「食べて語ろう会・基町の家」を設立。

中本氏の活動は、毎日の食事の心配をしない安定・安心した生活こそが、子どもの非行もやめさせることができるという生活支援の考えを社会に示したといえる。中本氏は子どもたちから「ばっちゃん」と呼ばれ、現在も子どもたちへの食事と居場所の提供を行うとともに、育児・非行防止などの相談に乗る活動を続けている。

2006年瑞宝双光章受章、2014年法務省保護局長特別感謝状を受賞。2015年公益社団法人社会貢献支援財団、社会貢献賞受賞。2016年広島市民賞受賞、2017年吉川英治文化賞受賞、2020年更生保護法人日本更生保護協会、瀬戸山賞受賞。

推薦者： 姫井 由美子 元参議院議員